

下呂市立小坂中学校で防災講座を行いました

令和8年5月29日（金）、下呂市立小坂中学校で1年生16名に防災講座を行いました。

本日から「新たな防災気象情報」の運用が開始されました。

講座では、下呂市でも被害があった伊勢湾台風や平成30年7月豪雨、下呂市に大雨特別警報が発表された令和2年7月豪雨など過去の水害を学びました。学校の近くを小坂川が流れ、令和2年7月豪雨の際には、学校周辺でも道路の冠水・土砂災害が発生しています。

また、「新たな防災気象情報」の運用に伴い、改良したVRで浸水を疑似体験したり、伊勢湾台風A1語り部との対話体験、避難行動を学べる水防災A1カードクイズを行いました。

生徒からは「VRを体験して、早く避難しないと命に危険があることを知りました」「いつ災害が起こるかわからないから、どこに避難するか事前に決めておくことが大切」「新しい警報を知れたので、家族と話し合っ、避難の方法を決めたい」などの感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。当日は、CBCテレビ、中京テレビ、ケーブルテレビCCNの取材がありました。

